学校番号	T3029

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版「高等学校　公共　これからの社会について考える」（数研出版）						
副教材等	新詳高等地図　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・他教科とのかかわりなどもふまえて考える。
・マスメディアの情報を取捨選択できる能力を身に付け、自ら考える力を持つ。
・民主主義の意義を考察し、客観的に物事を判断できるようにする。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解しているとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会形成を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生活の中の公共	・青年期の特徴 ・大人になることの意味 ・ライフサイクルと発達課題 ・青年期の心理学 ・仏教の教え ・キリスト教の教え ・イスラームの教え	a:青年期の特徴と自己形成の課題、個人・社会、伝統・文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について理解している。 b:青年期の特徴やアイデンティティの確立の視点から、自己形成の課題について多面的・多角的に考察している。 c:伝統・文化とのかかわりで生きる人間のあり方について、先人の思想を手がかりに主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査(論述) 感想文	観察(学習状況) プリント
	現代の諸課題と倫理	・地球環境をめぐる問題 ・資源・エネルギーをめぐる問題 ・地球温暖化防止の負担はどの国に？ ・生命をめぐる問題 ・インターネットの功罪を考えよう。	a: 開発と自然環境の保全・保護などにかかわる思想や、環境倫理の考え方について理解している。 b:生命倫理や環境倫理について多面的・多角的に考察し、判断している。 c:開発と自然環境の保全・保護などにかかわる倫理的課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査(論述) 感想文	観察(学習状況) プリント
	民主社会の基本原理	・民主政治と基本的人権 ・権力分立と法の支配 ・個人と社会のかかわり ・日本国憲法と基本原理 ・平等権・自由権 ・男女共同参画社会 ・社会権・参政権・請求権 ・人権の広がり	a:政治における意思決定の方法としての民主主義の意義と課題、直接民主制と間接民主制について理解している。 b:基本的人権の尊重と権力の濫用を排除する視点から、法の支配や立憲主義、権力の分立の意義について、多面的・多角的に考察している。 c:人間の尊厳と平等の確保、人権保障の歴史的発展や現代における人権の広がりについて、主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査(論述) 感想文	観察(学習状況) プリント

後期	日本社会の基本原理	・国会のしくみと役割 ・内閣のしくみと行政機構 ・政界の政治制度 ・司法権と日本の裁判制度 ・司法参加の意義 ・選挙の役割と意義 ・政党の役割	a:政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団について、民主政治の実現の観点から理解している。 b:三権分立と国会の地位、内閣の役割と行政組織、司法権とその独立、裁判制度のしくみなどについて、多面的・多角的に考察し、判断している。 c:政治参加のさまざまな方法、民主政治と選挙制度、日本の選挙制度と課題について、主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査（論述） 感想文	観察（学習状況） プリント
	経済活動を行う私たち	・経済生活のしくみ ・企業の働きと役割 ・労働者の権利 ・市場経済のしくみと物価 ・需要曲線と供給曲線を理解しよう。 ・財政と租税の役割 ・少子高齢化における社会保障	a:経済活動の意義、経済循環、市場経済のしくみと政府の役割、国民所得と経済成長、財政の働きと課題について理解している。 b:市場経済における価格の働き、政府の働きについて、多面的・多角的に考察し、判断している。 c:課税の原則、国債の役割、財政問題と財政危機について、社会保障の意義と歴史、日本の社会保障制度について、主体的に研究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査（論述） 感想文	観察（学習状況） プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度